

主要プロジェクトの取組状況

令和8年2月



- 広島県水道広域連合企業団では、広域計画に基づき、統合を機に交付される国庫補助金などの有利な財源を最大限活用しながら施設整備を進めています。
- このうち、主要プロジェクト（19事業）は、浄水場の新設や送水管整備などの施設の再編整備、海底送水管の二重化や基幹管路の耐震化などの危機管理対策を行っています。
- これまで、物価高騰などの影響による工事費の大幅な増加が見込まれたことから、工事費の縮減に向けた整備内容の精査を行ったうえで、順次、工事に着手しています。

区分	主要プロジェクト名	
1 整備完了	○ 三次市-安芸高田市緊急連絡管整備	○ 三次市-庄原市緊急連絡管整備
2 工事着手済み (工事進捗中)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二期トンネル整備 ○ 宮島海底送水管の二重化 ○ 東広島市域工業用水道整備 ○ 城山浄水場導送水管整備 ○ 江田島海底送水管の二重化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新成井浄水場新設 ○ 本郷埜田浄水場-片山浄水場連絡管整備 ○ 土師広域浄水場新設 ○ 前早世浄水場ろ過施設整備 ○ 基幹管路の耐震化
3 今後工事着手予定	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本郷埜田浄水場ろ過池拡張整備 ○ 向江田浄水場送水管整備 ○ 黒淵浄水場・さかえ浄水場送水管整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 西野浄水場ろ過施設整備 ○ 佐伯地区送水管整備
4 事業内容を継続検討	○ 福富広域浄水場新設	○ 広島用水-沼田川用水緊急連絡管整備

■三次市－安芸高田市緊急連絡管整備 (三次市水道事業、安芸高田市水道事業)

三次市水道事業と安芸高田市水道事業で、緊急連絡管を整備
【令和5年度整備完了】

〔場所〕

三次市上川立町～安芸高田市甲田町

〔整備概要〕

緊急連絡管の整備

〔整備費〕

45百万円（税込）

〔事業期間〕

令和5年度

〔効果〕

緊急連絡管の整備により、緊急時に、三次市と安芸高田市の市境に給水車の補給拠点を設置することが可能となり、応急給水を迅速化



■三次市－庄原市緊急時連絡管整備 (三次市水道事業、庄原市水道事業)

三次市水道事業と庄原市水道事業で、緊急連絡管を整備
【令和5年度整備完了】

〔場所〕

三次市和知町～庄原市平和町

〔整備概要〕

緊急連絡管の整備

〔整備費〕

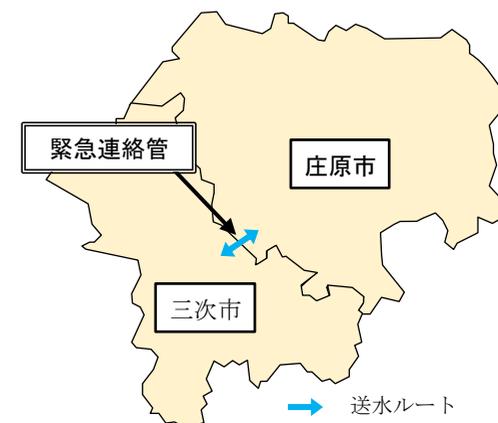
37百万円（税込）

〔事業期間〕

令和5年度

〔効果〕

緊急連絡管の整備により、緊急時に、三次市と庄原市の市境に給水車の補給拠点を設置することが可能となり、応急給水を迅速化



■二期トンネル整備

（広島水道用水供給事業）

海田町と呉市を結ぶ2本目の送水トンネルを整備

〔場所〕

安芸郡海田町東海田～呉市二河峡町

〔整備概要〕

送水トンネルの整備

【海田～矢野工区】 工事延長 4,812m

【矢野～二河工区】 工事延長 9,532m

〔整備費〕

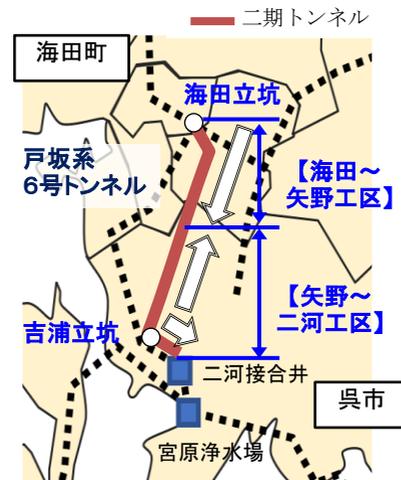
19,295百万円（税込）

〔事業期間〕

平成28年度～令和7年度

〔効果〕

戸坂6号トンネルと併せて、送水トンネルが二重化されることにより、呉市、江田島市、大崎上島町の断水リスクを低減



■宮島海底送水管の二重化

（廿日市市水道事業）

宮島の大砂利浄水場を廃止し、三ツ石浄水場（広島西部地域水道用水供給事業）からの送水に切り替えるため、宮島への2本目の海底送水管を整備

〔場所〕

廿日市市阿品～宮島町

〔整備概要〕

海底送水管の整備

〔整備費〕

1,900百万円（税込）

〔事業期間〕

令和5～7年度

〔効果〕

海底送水管の二重化により、宮島の断水リスクを低減



2 工事着手済み（工事進捗中）

■東広島市域工業用水道整備 （工業用水道事業）

東広島市域での工業用水需要の増加に対応するため、広島水道用
水供給事業の施設を活用した新たな工業用水道事業を設置

〔場所〕

広島市安芸区～東広島市

〔整備概要〕

配水管、調整池、ポンプ所の整備

〔整備費〕

6,590 百万円（税込）

〔事業期間〕

令和 5～8 年度

〔効果〕

新たな工業用水道の設置
により、工業用水需要に
対応するとともに、県内
産業の発展や雇用機会の
創出に寄与



■城山浄水場導送水管整備 （府中市水道事業）

用土浄水場を城山浄水場に統合し、城山浄水場からの送水に切り
替えるための配水池、導送水管を整備

〔場所〕

府中市城山

〔整備概要〕

配水池、導水管、送水管の整備

〔整備費〕

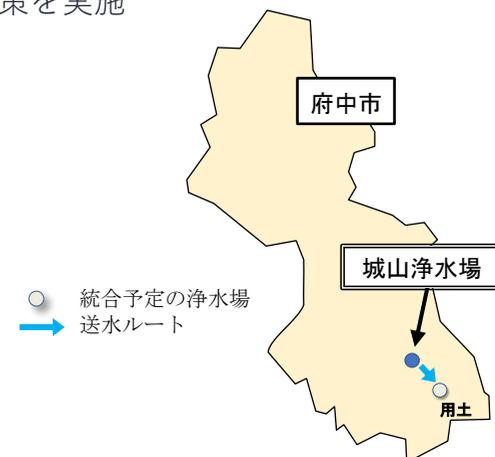
2,640 百万円（税込）

〔事業期間〕

令和 5～9 年度

〔効果〕

原水水質に課題がある用土浄水場を城山浄水場に統合すること
で、用土浄水場の水質対策を実施



■江田島海底送水管の二重化 （広島水道用水供給事業）

江田島市への2本目の送水管を整備

〔場所〕

呉市吉浦町～江田島市江田島町

〔事業概要〕

海底送水管の整備

〔整備費〕

2,200百万円（税込）

〔事業期間〕

令和5～9年度

〔効果〕

海底送水管の二重化により、江田島市の断水リスクを低減



■新成井浄水場新設 （竹原市水道事業）

新成井浄水場を整備し、成井浄水場と中通浄水場を新成井浄水場に統合

〔場所〕

竹原市下野町

〔整備概要〕

急速ろ過池、紫外線処理施設の整備

配水池、導水管、送水管の整備

〔整備費〕

7,150百万円（税込）

〔事業期間〕

令和5～13年度

〔効果〕

- ・洪水浸水想定区域内にある中通浄水場を新成井浄水場に統合し、浸水対策を実施
- ・土砂災害特別警戒区域内にある成井浄水場の施設を特別警戒区域外に建て替え、土砂災害対策を実施するとともに耐震性を有する新成井浄水場に2浄水場を統合することで地震対策を実施



■本郷埜田浄水場－片山浄水場連絡管整備 （三原市水道事業）

片山浄水場を本郷埜田浄水場に統合するための連絡管を整備

〔場所〕

三原市本郷町

〔整備概要〕

送水管の整備

〔整備費〕

330 百万円（税込）

〔事業期間〕

令和 5～8 年度

〔効果〕

洪水浸水想定区域内にある片山浄水場を本郷埜田浄水場に統合し、浸水対策を実施



■土師広域浄水場新設 （安芸高田市水道事業、北広島町水道事業）

土師ダムを水源とする土師広域浄水場を整備し、安芸高田市内と北広島町内の浄水場を土師広域浄水場に統合

〔場所〕

安芸高田市八千代町

〔整備概要〕

浄水場、送水管の整備

調整池、ポンプ所の整備

〔整備費〕

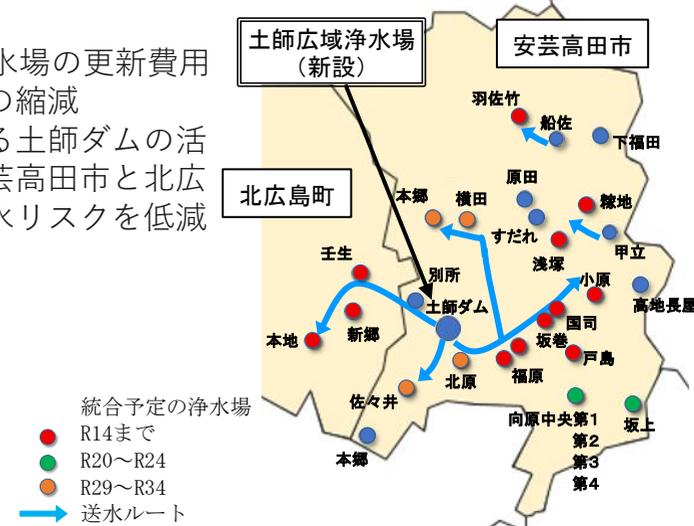
22,660 百万円（税込）

〔事業期間〕

令和 5～34 年度

〔効果〕

- ・統合する21浄水場の更新費用や維持管理費の縮減
- ・安定水源である土師ダムの活用により、安芸高田市と北広島町東部の断水リスクを低減



■前早世浄水場ろ過施設整備

（江田島市水道事業）

江田島市内の浄水場を前早世浄水場に統合し、前早世浄水場からの送水に切り替えるためのろ過施設を整備

〔場所〕

江田島市小用

〔整備概要〕

ろ過施設、配水池の整備

〔整備費〕

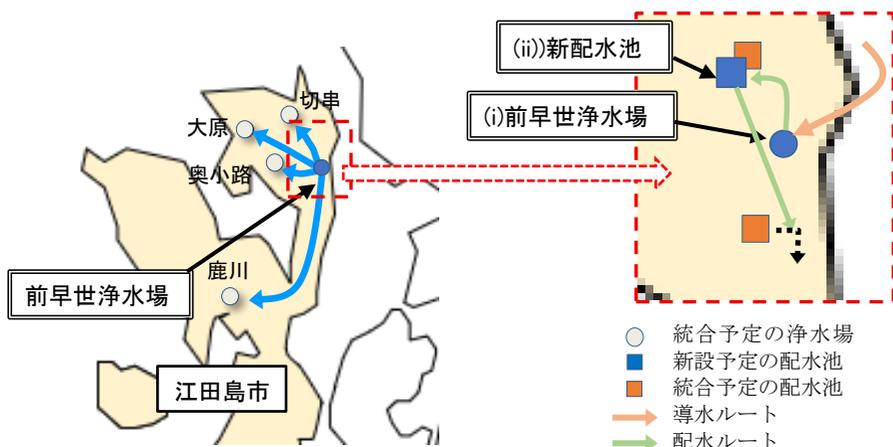
3,300百万円（税込）

〔事業期間〕

令和6～12年度

〔効果〕

統合する4浄水場及び2配水池の更新費用や維持管理費の縮減



■基幹管路の耐震化

老朽化した基幹管路を、耐震性能を有する水道管に更新

- 令和5～14年度の整備計画延長358.9kmの内、令和7年度末までに42.7km（計画延長の11%）完成する見込み
- 令和8年度は、25.5kmの更新工事を予定

〔令和8年度の主な工事着手箇所〕

- ・配水管布設替工事(楠通小梨線外) 160m（竹原市）
- ・市道明神36号線配水管布設替工事 940m（三原市）
- ・山家地区配水管布設替工事 2,100m（三次市）
- ・鯉の池導水管布設替工事 600m（庄原市）
- ・八本松飯田一丁目地区配水管布設替工事 363m（東広島市）
- ・廿日市市水道事業基幹管路耐震化整備工事 283m（廿日市市）
- ・重要給水施設配水管耐震化工事 530m（江田島市）
- ・吉田町宮の城地区水道管更新工事 350m（安芸高田市）
- ・県道瀬野呉線送水管布設替工事 200m（熊野町）
- ・原下地区配水管布設替工事 380m（大崎上島町）
- ・高蓋地区簡易水道水道管敷設替工事 2,099m（神石高原町）
- ・尾道ライン管路更新工事 2,300m（水道用水供給事業）等



← 更新工事の様子

■本郷埜田浄水場ろ過池拡張整備

(沼田川水道用水供給事業)

本郷埜田浄水場の施設能力を拡張し、片山浄水場（三原市）と河内浄水場（東広島市）を本郷埜田浄水場に統合

〔場所〕

三原市本郷町

〔整備概要〕

緩速ろ過池、浄水池、ポンプ等の整備

〔整備費〕

2,090百万円（税込）

〔事業期間〕

令和5～9年度

〔効果〕

洪水浸水想定区域内にある片山浄水場を本郷埜田浄水場に統合し、浸水対策を実施



■向江田浄水場送水管整備

(三次市水道事業)

三次市内の浄水場を向江田浄水場に統合し、向江田浄水場からの送水に切り替えるための送水管を整備

〔場所〕

三次市内

〔整備概要〕

送水管、ポンプ所の整備

〔整備費〕

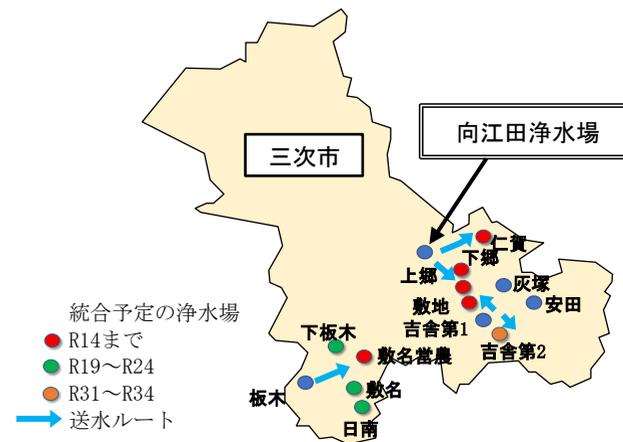
5,500百万円（税込）

〔事業期間〕

令和5～34年度

〔効果〕

統合する9浄水場の更新費用や維持管理費の縮減



■黒淵浄水場・さかえ浄水場送水管整備

(世羅町水道事業)

世羅町内の浄水場を黒淵浄水場・さかえ浄水場に統合し、両浄水場からの送水に切り替えるための送水管を整備

〔場所〕

世羅町内

〔整備概要〕

送水管、配水池、ポンプ所の整備

〔整備費〕

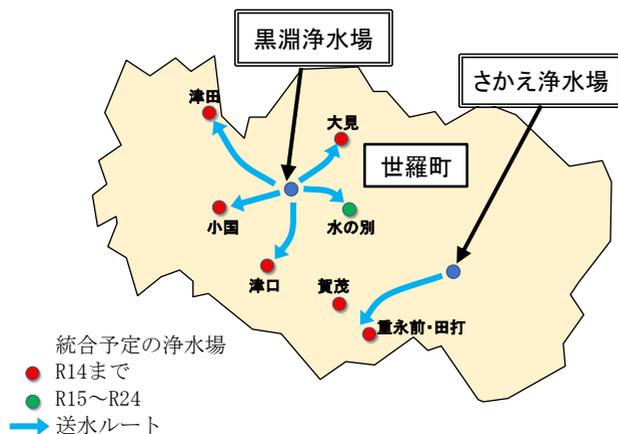
4,400百万円(税込)

〔事業期間〕

令和5～24年度

〔効果〕

統合する8浄水場の更新費用や維持管理費の縮減



■西野浄水場ろ過施設整備

(沼田川水道用水供給事業、三原市水道事業)

西野浄水場(三原市)に、ろ過施設を新設し、宮浦浄水場(沼田川水道用水供給事業)を西野浄水場に統合

〔場所〕

三原市西野

〔整備概要〕

ろ過施設、導水ポンプ、中央監視施設等の整備

〔整備費〕

16,060百万円(税込)

〔事業期間〕

令和5～14年度

〔効果〕

宮浦浄水場の水源及び老朽化対策に加えて、西野浄水場の水源の濁度対策により、三原市、尾道市島しょ部の断水リスクを低減



■佐伯地区送水管整備

(廿日市市水道事業、西部地域水道用水供給事業)

佐伯地区の浄水場を三ツ石浄水場（広島西部地域水道用水供給事業）に統合し、三ツ石浄水場からの送水に切り替えるための送水管を整備

〔場所〕

廿日市市

〔整備概要〕

送水管、ポンプ所の整備

〔整備費〕

2,530百万円（税込）

〔事業期間〕

令和8年度以降

〔効果〕

安定水源の活用により、断水リスクを低減

